

木浦地区公民館だより

令和6年12月25日

No.278(6年-18)

発行 木浦地区公民館

年の瀬に思うこと

木浦地区公民館 磯谷正芳

2024年も間もなく終わります。皆様方にとって今年はどうな1年だったでしょうか。

ところで4月にスタートして以来9か月、まとめの3か月に向けここまでの取組を振り返り思いつくままにいくつか列挙してみます。

○ コロナ禍を終え事業も完全復活

まちなかあるきが半日日程から1日日程に戻り、すべてコロナ禍以前の形に戻りました。今回は昼食をともにすることで、参加者の交流も深まったように感じました。

○ 視点を変えるだけで思わぬ効果

今まで地域の史跡、歴史に焦点を当て取り組んできたふるさとウォーク。今回は地域の活動や特産物など幅広く地域に目を向けて実施。言ってみれば地域まるごと探訪ウォーク。これは思った以上に成果があったのではないかと思います。

○ 継続することの難しさ

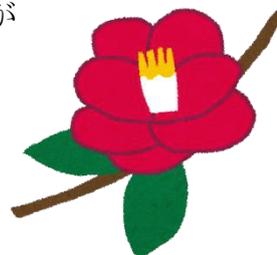
参加者減少が顕著な事業があります。そこで今年度から取りやめた事業もあれば、参加希望がなく取りやめた事業もあります。新しいものを取り入れることは大切です。でも、技能の向上を目指せば継続することも大切。課題の一つです。

○ 地区運動会・芸能祭を地域のものに

小学校が閉校して2年。公民館主体で取り組んでいる運動会・芸能祭で気になっていることがあります。それは参加者数の問題です。どうしたら多くの人に参加してもらえるか、興味をもってもらえるか考えていきたいと思っています。

今年度の活動を振り返り、良かったと思えること、課題となることなどを挙げてみました。まだ他にもいろいろあると思います。2024年度の残りの期間、事業の推進と合わせ課題を整理し、新年度に向け取り組んでいきたいと思っています。

この1年いろいろとご協力ありがとうございました。新しい年が皆様方にとってよい年になりますようお祈り申し上げます。



スポレック大会

12月15日(日) スポレック大会を行いました。選手・役員・応援合わせ20名、上南地区からも4名の方が参加してくれました。木浦はニュースポーツ教室のメンバーが日頃の練習の成果を発揮してくれました。ダブルスペアは当日のくじで決定。順位決定戦は全てフルセットの熱い戦いとなりました。地域間、世代間交流にもなり楽しい大会となりました。



2位 田中・小林ペア

優勝 増野・渡辺ペア



3位 菅屋・柴田ペア



わなげ大会

12月21日(土) わなげ大会を行いました。当初11月16日に開催予定でしたが都合により中止。再度計画し実施しました。参加は9チーム42名。年末の寒い時期でしたが、当日はいい天気となり体育館は眩しいくらいでした。大会結果は以下の通りです。今回はピンポイント賞、ラッキーセブン賞があり盛り上がりました。試合終了後には歳末お楽しみくじを行い、最後まで笑い声の絶えない楽しい大会となりました。



大会結果

個人優勝 田中武夫さん
2位 吉岡かづ子さん
3位 伊藤初枝さん

団体優勝 鬼舞Bチーム
ピンポイント賞 田中武夫さん
伊藤龍夫さん
ラッキーセブン賞 伊藤龍夫さん

